

公益財団法人新潟市開発公社
令和5年度第4回理事会議事録（抄本）

1 開催日時

令和6年3月29日(金) 9時50分から10時25分まで

2 開催場所

白山会館 1階羽衣（新潟市中央区一番堀通町1-1）

3 理事現在数及び定足数

現在数 8人、定足数 4人

4 出席理事数 8人

（出席） 若杉 俊則 理事長(代表理事)、大勝 孝雄 専務理事(代表理事)、
井関 一博 常務理事（業務執行理事）、阿部 眞也 理事、
角家 理佳 理事、高田 章子 理事、能登谷 巖 理事、吉田 時朗 理事

（理事欠席） なし

（監事出席） 渡辺 東一 監事

（監事欠席） 山岸 誠一 監事

5 その他の出席者

（事務局） 福田 悟 事務局長、広川 俊司 スポーツ・プロモーション課長、
樋口 恭子 緑化・施設整備課長、山崎 美香 産業勤労推進課長、
村井 卓 総務課長、丸山 勉 総務課総務企画係長、
武江 友子 総務課総務企画係主査

6 議事等

議案第1号 令和6年度公益財団法人新潟市開発公社事業計画

議案第2号 令和6年度公益財団法人新潟市開発公社予算

議案第3号 評議員会の決議の省略について

7 議事等の経過の要領及びその結果

(1) 出席者及び決議の確認等

村井総務課長から、配付議案の確認後、定款並びに理事会運営規程に規定する理事の過半数の出席を満たし、本理事会は有効に成立している旨の説明があった。

(2) 議長及び議事録署名人の選出

定款並びに理事会運営規程に基づき、若杉理事長が議長となり、議事録署名人は若杉理事長、

大勝専務理事、渡辺監事とし、議案の審議に移った。

(3) 議案第 1 号 令和 6 年度公益財団法人新潟市開発公社事業計画 及び

議案第 2 号 令和 6 年度公益財団法人新潟市開発公社予算 について

上記 2 議案について、若杉理事長、大勝専務理事、井関常務理事、福田事務局長から説明を行った。最初に若杉理事長から事業計画について、令和 5 年度に応募した新潟市の指定管理施設全てにおいて再指定を受けることができ、公益法人ならではの視点を持ちながら、よりよい施設運営を目指し、サービス拡充に取り組んでいくことなど概要の説明がされ、続いて大勝専務理事より公益目的事業、井関常務理事より収益目的事業の詳細について、それぞれ重点的に実施するものや新たに取り組むものを中心に説明がされた。

その後、福田事務局長から予算について、前年度との増減を中心に説明がされた。また、公益法人の認定要件である収支相償、公益目的事業費率を満たしていることの説明がされた。

説明終了後、次の質疑応答があった。

(能登谷理事) 利用者見込数は実績に基づいて決めているのか。

(若杉理事長) コロナ禍を抜け、実績からの回復具合を見込んでいる。

(能登谷理事) 新型コロナが 5 類に移行したが、利用者が戻りきらないのはなぜか。

(若杉理事長) 全体的な人の流れは戻りつつあるが、イベント等がまだ完全に戻っていない。

それを踏まえ 8 割から 9 割を見込んでいる。

(阿部理事) 光熱水費の予算が決算見込みより 5 千万円ほど高くなっているがなぜか。

(村井課長) 政府の電気料補助が 5 月で終了する予定のため、その分を見込んでいる。

質疑応答を経て、審議の結果、議案第 1 号及び議案第 2 号については、それぞれ出席理事満場一致で原案どおり可決した。

(4) 議案第 3 号 評議員会の決議の省略について

議長が上記議案について、理事会運営規程に基づき事務局からの説明を提言し、これを受け、福田事務局長から次のとおり説明があった。

① 評議員会の決議の省略について

定款第 20 条第 5 項並びに評議員会運営規程第 14 条第 5 項の規定に基づき、評議員会の決議の省略（書面開催）をもって行うものとする。

② 目的である事項等

決議事項 評議員及び理事の候補者の決定について

なお、評議員及び理事の任期については、定款第 14 条第 2 項及び定款第 28 条第 3 項の規定による。

説明終了後、質問、意見等はなく、審議の結果、本議案は出席理事満場一致で原案どおり可決

した。

(7) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について

定款第 26 条第 3 項に基づく職務の執行状況について、代表して若杉理事長から「令和 5 年度の施設の利用者見込と決算の見込」の報告をした。

以上をもって、全ての議案の審議及び報告を終了、10 時 25 分に閉会した。

上記の議事の経過の要領及びその結果並びに報告事項が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

令和 6 年 3 月 29 日

公益財団法人新潟市開発公社

議長 代表理事

若 杉 俊 則

代表理事

大 勝 孝 雄

監 事

渡 辺 東 一
